

人生100年時代
を考える

高齢社会に必要な「生きがい」づくり

健康寿命をいかに延ばすか……

ロコモ&フレイル対策

98歳世界最高齢の現役薬剤師

名医インタビュー

● 脊椎・脊髄疾患治療

● 人工関節置換術

● 骨切り術

● スポーツ医学

つらい痛みを名医が解決!

名医

のいる 病院

2023

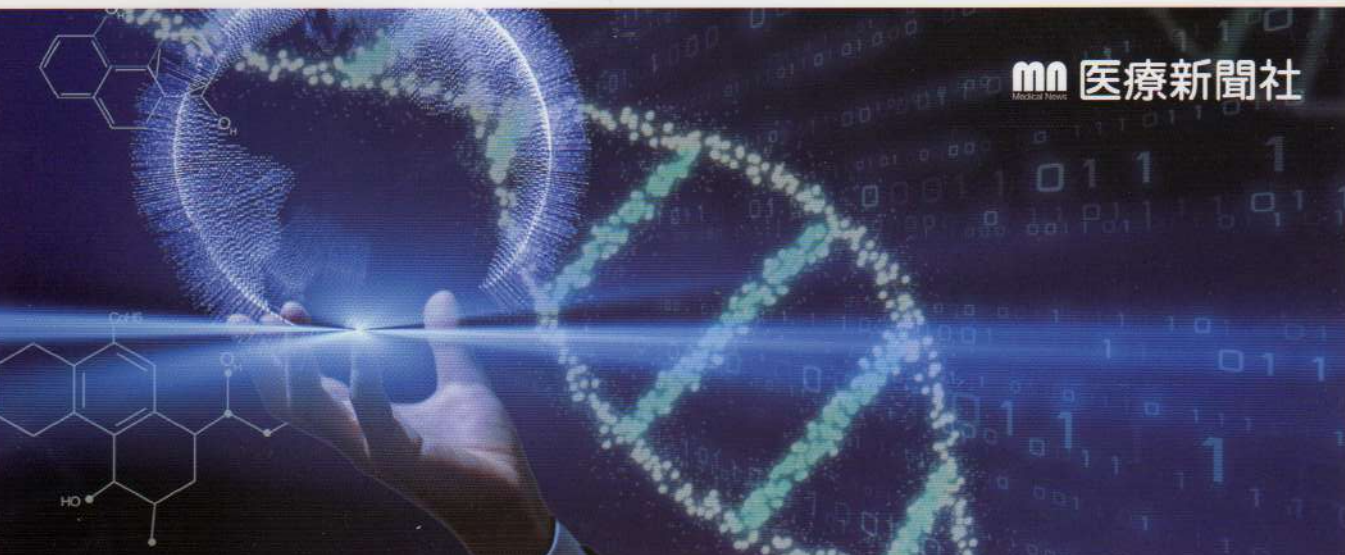
徹底独自調査!
整形外科の名医

312人

整形外科編

クローズアップ
変形性膝関節症治療
体の痛みと疾患
治療解説大全

mn 医療新聞社
Medical News



関節リウマチの治療

関節に腫れや痛みが生じる 自己免疫疾患の一種

関節リウマチは免疫の異常により関節に痛みや腫れが生じる病気です。進行すると、関節の変形や機能障害が起きます。女性患者が多く、男性の約4倍といわれています。

診断の方法は、血液検査に加え、関節レントゲン検査、エコー検査、MRI検査などを基に総合的に診断します。

治療の基本は薬物療法です。関節の炎症や変形を抑制する抗リウマチ薬がまず投与されますが、症状の緩和が見られない場

合、他の薬剤を検討します。最近では、炎症を引き起こす物質に直接働く生物学的製剤やJAK阻害薬が登場し、注目されています。しかし、高い効果が期待できる一方で副作用が懸念されるので、服用にあたっては医師の適切な診断が重要です。これらの薬剤は単体での投与もあれば抗リウマチ薬と組み合わせることもあります。

薬物治療の進化により、関節リウマチの進行を抑制できるようになってきました。それでも関節の変形が激しくなった場合、人工関節置換術などの手術が検討されます。

東京

成増慶友整形外科リウマチ科



医療新聞DIGITAL
で更に詳しい病院
情報が見られます。

【診療時間】

月～金 9:00～12:30 / 14:30～19:00
土 9:00～12:30 / 14:30～17:00

【休診日】日・祝

〒175-0094 東京都板橋区成増1-27-2

TEL. 03-5904-0400

<https://narimasu-keiyu.com/>

痛みをとるのみではなく 将来の関節の破壊・変形を抑えることを追求!



リウマチによる炎症は関節症状のみではなく、微熱や倦怠感などの全身症状をきたすこともあります。進行すると、骨や軟骨に骨びらんと
いう骨破壊箇所が増加したり、関節の破壊や変形をきたしたりすることがあり、放置しておく日常生活に制限が生じます。一般的な炎症を抑える薬による治療だけでなく、リウマチの勢いを抑える薬が必要となります。当院では必要に応じて生物学的製剤やJAK製剤という劇的な効果が期待できる薬を用いて効果的な薬物治療を提案しています。さらに、リウマチ専門医の資格を持つ院長が

手術も視野に入れて治療を行います。

手術治療は、痛み、関節の腫脹・変形のために、日常生活に支障が生じている場合に行われます。近年、リウマチ治療は進歩しており、優れた人工関節も開発されています。患者さんの個々の状態に応じて豊富な経験に基づいた最善の治療の提案が可能です。なお、大がかりな手術については連携する病院に紹介いたします。リウマチでお悩みの方は、どんなことでも、お気軽にご相談ください。



もりさわ やすし
院長・医学博士 森澤 妥

日本整形外科学会認定
整形外科専門医
日本リウマチ学会認定
リウマチ専門医